

大山の森だより

2011年4, 5月号

自然公園財団鳥取支部大山事業地では大山の自然や歴史、地域の情報を発信していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

春の野鳥観察会(下山キャンプ場内)

第1回(4月16日)
まだこんなに雪がありました。

あいにくの雨模様、霧の中での観察会になりましたが、たくさんの鳥の声を聴くことができました。



いいえ、体の色が青い(緑)のでアオゲラですよ。

頭が赤いのでアカゲラですか？

環境省米子自然環境事務所による登山者数カウンター設置 (大山夏山登山道2合目付近)

4月27日
強風に吹き飛ばされそうな中、今にも雨が降り出しそうな中の作業でした。もう一基設置予定(元谷)でしたが、積雪(150cmくらい)が多く、断念。



方角はこっちでいいですか？まっすぐですか？

カウンターはうまく反応していますか？

太陽電池もばっちり、登山者、下山者を感知してカウントします。

植物の見分け方、覚え方

コブシとタムシバ

春山に入るとあちこちで白い花びら(ティッシュが木にくっ付いたような)が目につきます。「あれ…コブシだったかな?タムシバだったかな?」と、区別がなかなか出来ません。ところが、簡単に区別する方法があるんです。これでもう迷うことはありません。

げんこつをするときに拳(コブシ)にハーツ(葉)と息を吹きかけませんか?コブシは花の下に葉があります。さあ、拳(コブシ)を握って息を吹きかけてみましょう。覚えられましたか?タムシバには花の下に葉がありません。タムシバの葉は甘く、かつてはガムのように食べたという話もあります。タムシバの葉の裏は白つばいなので、コブシと区別ができます。コブシとタムシバは標高によりすみ分けをしています。コブシより標高の高いところにタムシバは自生しています。大山寺周辺はタムシバばかりです。



コブシ(花の下に葉がある)



タムシバ(花の下に葉がない)

ネコノメソウとヤマネコノメソウ



ネコノメソウ

ネコノメソウ		ヤマネコノメソウ
4個	雄しべ	8個 稀に4個
無毛	全体	有毛
淡黄色	萼裂片	黄緑色
鈍鋸歯	鋸歯	平らな鋸歯
対生	茎葉	互生



ヤマネコノメソウ

セイヨウタンポポと在来種のタンポポ



セイヨウタンポポ

総苞の外片が

反り返る

反り返らない



在来種のタンポポ

4月に出会った(確認した)動植物

○大山と周辺の花たち



マルバマンサク



アテツマンサク



キンキマメザクラ



ダイセンヒョウタンボク



ダイセンキシミレ



シミレサイシン



アオイシミレ



ダンコウバイ



ミヤコアオイ



エンレイソウ



シュンラン



ハシリドコロ



ミヤマカタバミ



サンインシロガネソウ



ミスミソウ

○大山と周辺の動物たち



クロカワゲラ



ビロードツリアブ



キビタキ



イワツバメ

声を確認できた鳥たち

アオゲラ、アカゲラ、イカル、カシラダカ、カワラヒワ、コゲラ、ゴジュウカラ
シジュウカラ、ハギマシコ、ハシブトガラス、ヒガラ、ヒヨドリ、ヒワ
ビンズイ、ホオジロ、ミソサザイ、ヤマガラ

5、6月の主な行事

■自然公園財団主催のイベント

大山野鳥観察会

5月7日(土)、28日(土)、6月4日(土)

時 間 : 午前9時～11時(2時間程度)

場 所 : 大山寺周辺

集 合 : 大山情報館1階

参加費 : 500円(保険代)

募集人数 : 10名程度

※ 参加希望者は午前9時までに集合してください。(予約不要)

※ 希望者には双眼鏡の貸出もありますが数に限りがありますので、お持ちの方はご持参ください。

散策会と昼食会

5月14日(土)

時 間 : 午前9時30分～13時(3時間半程度)

場 所 : 大山寺周辺

集 合 : 大山情報館1階

参加費 : 2,000円(昼食代及び保険代)

募集人数 : 15名

内 容 : 大山寺周辺を見て回ったあとは、大山名物の「大山そば」を堪能します。

※ 参加希望者は午前9時30分までに集合してください。(予約が必要です)

■大山周辺のイベント情報

大山夏山開き

6月4日(土) 前夜祭 大神山神社奥宮で登山安全祈願の後、
たいまつ(2000本)を持って歩きます。

6月5日(日) 夏山開き 山頂で10時から神事が行われます。

問合せ先:大山町観光案内所(電話:0859-52-2502)

阿弥陀堂御開帳(毎月18日)

5月18日(水) 大山寺内で現存する最古の建造物で、堂内には1131年作(仏師 良円)の

6月18日(土) 阿弥陀如来像(国指定重要文化財)が鎮座しています。

問合せ先:大山町観光案内所(電話:0859-52-2502)

シー・トゥー・サミット(日本海から大山山頂へ)

命を育む水の流れを海から逆流し、自然の奥深さを体感する。

5月21日(土) 環境シンポジウム(皆生海浜公園)

5月22日(日) 6:30スタート カヤック→自転車→ハイク ゴール:大山山頂

問合せ先:SEA TO SUMMIT連絡協議会(電話:06-6531-5524)

編集・発行:一般財団法人 自然公園財団 鳥取支部 大山事業地

〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山40-33(大山情報館1階)

TEL:0859-52-2165 FAX:0859-52-2371

URL:<http://www.bes.or.jp/daisen/> E-Mail:dais@bes.or.jp